

小学生を対象とした農業水利施設の啓発活動について

10月31日（火）、市立泉小学校4年生の児童28名と先生2名の総勢30名で施設見学会を実施しました。

まず始めに多可町へ移動し高田頭首工・杉原川揚水機場と糶屋ダムを見学しました。糶屋ダム管理所の所長から杉原川の水がポンプ場からダムへ送られる仕組みの説明を受け、山裾に見える大きなパイプや糶屋ダムが建てられた時の苦労話などに興味深く聞き入っていました。

午後からは児童たちが“疏水マン”に成って、加西市を南北に流れる飯盛野疏水や奉天池などの農業関連施設を見学し、地域農業の歴史について学習しました。2号分水工では、大先輩の北条高校の生徒から2号分水工の授業をしてもらい、模型で分かりやすく理解してもらいました。次に奉天池の堤体を歩いてもらい、水の大切さと先人の苦労や工夫を学習し、楽しい見学会を行うことができました。

【当日の行程】

- 8:30 学校出発
- 9:05～9:50 高田頭首工・杉原川揚水機場（多可町中区）
- 10:10～10:35 糶屋ダム
- 11:10～11:30 東西分水工
- 11:45～12:30 昼食（いこいの村はりま）
- 13:20～13:45 飯盛野疏水取水口（下河原井堰：殿原町）
- 13:20～13:40 飯盛野疏水2号分水工（県立フラワーセンター：豊倉町）
- 13:50～14:30 飯盛野疏水3号分水工～奉天池（鶉野町）
- 14:50 学校帰着



疏水マン

兵庫の疏水の環境を守るために生まれた正義のヒーロー

【活動状況写真】



高田頭首工



杉原川揚水機場



糶屋ダムの堤体



東西分水工



飯盛野疏水取水口



2号分水工